

ドローンを使用した農薬散布 (DJI AGRAS MG-1)

株式会社エアリアルワークス

ドローン推進部 梅津 和音

会社概要

ドローンの教育
JUIDA認定ドローンスクール

ドローンの販売
DJI特約販売店・AGRAS MG-1販売代理店

ドローンのサービス
TV等撮影・測量・点検・農薬散布・リモートセンシング
水中ドローン

DJI AGRAS MG-1



積載量	
水和剤	10ℓ
粒剤	10Kg
散布幅	4m
作業時間	10分/1ha
最大耐風速	8m/s

農林水産航空協会 DJI製MG-1認定オペレーター(エリア別)

北海道	4 3 5 名
東日本	8 7 0 名
西日本	6 6 5 名
九州	2 8 1 名
計	<u>2, 2 5 1 名</u> (2019年3月末時点)

ドローンビジネスの市場拡大(散布面積・登録農薬)

農水省がドローン普及へ数値目標 農薬散布100万ヘクタールに 播種、授粉、獣害も 22年度まで

2019年03月19日

農水省

1,311 views | ツイート | 1件コメント | 1件いいね

農水省は18日、農業用ドローン（小型無人飛行機）で初となる普及数値目標を示した。2022年度までに土地利用型作物や畑作、露地野菜などの農薬散布面積を延べ100万ヘクタールに広げる。18年度実績（同省推定2万ヘクタール）の50倍に当たる。普及の鍵となるドローンで使える農薬の登録拡大も進め、22年度末に現状の3割増となる846剤を目指す。

ドローン	用途	目標
農薬散布	100万haに拡大	
肥料散布	露地野菜等の先進的な経営体への導入	
播種	水田作の先進的な経営体への導入	
授粉	主要果樹の先進的な経営体への導入	
農作物等調査	露地野菜・果樹等の先進的な経営体への導入	
獣害センシング	先進的な水産経営体への導入	
鳥獣被害対策	先進的な畜産地域への導入	

九州DJI農業サポート会



現在14社11県
DJIのサポート会は
北海道と九州の2つ

みかんへの試験(長崎)



甘藷への実散布(鹿児島)



ドローンによる
農薬の空中散布請負します。

作業時間
1ha (1町) 当たり 10分

鹿児島県全域

Team **AGRIS**

10a (1反) 3,000円
※依頼者が農薬を準備いただける場合

農薬散布・粒剤散布の作業時間、作業量の大幅短縮
高齢化問題・人手不足を解決！

- ◎適期防除できる 250 台以上の十分な体制
 - ◎資格保有プロパイロットで数百万 ha 以上の実績
- 高性能ジャイロセンサーで安定した飛行により根元・葉裏までしっかり散布。圃場管理プラットフォーム管理による散布位置確認。障害物感知レーダーによる高い安全性。

いままで散布できなかった狭小地や段々畑・野菜果樹なども OK

農薬散布の流れ

- | | |
|-----------------------------|------------------|
| ①まずはお気軽に下記担当者ご連絡ください | ④日程のご予約・決定・ご契約 |
| ②御見積もり (形状・圃場面積・作物等ご連絡ください) | ⑤農薬散布 (開始) |
| ③おおよその金額を提示します。 | ⑥ご請求 (散布完了後) |
| ⑦現場下見 (事前にお伺いさせていただきます) | ⑧現金でのお支払・銀行への振込等 |

農繁期以外の活用法①



農繁期以外の活用法②

